



京都部会(第 11 回)

日 時： 2011 年 11 月 18 日(金) 19:00～21:00

場 所： 同志社大学 光塩館

【内容要旨】

- (1) およそ 9 ヶ月ぶりに第 11 回目の京都部会が 9 名の参加者で開催された。 まず初めに、経済教育ネットワークの篠原総一代表者から、12 月に開催予定の「経済教育シンポジウム」についての予告説明があった。
- (2) 引き続き、北川博士氏(京都府立京都すばる高等学校)より、21 年度入学生より金融経済教育を体系的に学習できる会計科の新しいコースについての紹介があった。コースの名称は「ファイナンスコース」で 2 年生から選択できる。このコースの設置に際して、経済教育ネットワークのメンバーである野間敏克氏(同志社大学政策学部)のもとで半年間研修を受けて学習カリキュラムおよび教材等の作成が行なわれた。スタートしたばかりの新しいコースなので、今後の成果や改善点を検討する機会が望まれる。
- (3) 最後に、篠原総一氏から中学校や高等学校の数社の教科書における「市場機能」についての記述に関する問題点が提起された。いずれの教科書も競争市場が果たす資源の効率的な配分についての記述が未消化の状態に終わっている。これをどのような記述の仕方にすれば生徒たちに分かり易く理解させられるかが、今後の課題であるという認識が示された。

(文責:西村理)

次回開催予定： 2012 年 2 月 2 日(木) 19:00～21:00